

大項目	第2	住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項	中項目	1	公立病院としての役割の発揮と責務の遂行
-----	----	---------------------------------	-----	---	---------------------

第4期中期目標	第4期中期計画(案)			
<p>(1)救急医療への対応</p> <p>二次救急医療機関として、地域の医療機関との連携及び役割分担のもと、重症患者の受け入れに努めること。</p> <p>また、本市の消防本部と連携を図りながら、救命救急体制を堅持すること。</p>	<p>(1)救急医療への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・圏域の救急ニーズや体制の変化に柔軟に対応し、圏域内での救命救急体制の堅持に努める。 ・他の医療機関と役割分担・連携を図り、当該圏域での2次医療機関として中核的役割を担い、中等症・重症患者の受入強化に努める。 ・ドクターカー、新生児搬送車の運行を継続し、救命体制の維持に努める。 ・高齢者救急搬送の増加に備え、圏域内の医療機能分化と連携について協議を進め、地域包括医療病棟などへの早期転院搬送を強化する。 ・救急医・集中医療医・救命救急士などスタッフの充足を図り、体制の維持に努める。 ・小児・周産期・循環器領域の24時間365日の救急受入体制を堅持する。 ・外傷系救急及び脳神経領域の受入体制の整備を目指す。 			
	目標指標	第3期中期計画	2024年度実績	2025年度実績見込
	救急車受入件数	7,800	8,545	7,779
	地域救急貢献率(%) (2市2町)	-	34.0	33.4
	活動指標	第3期中期計画	第4期中期計画	
	救急外来受診者数(人)	○	○	
	救急車受入要請に対する不応率(%)	-	○	
	救急搬送され入院となった率(%)	-	○	
	CPA 受入件数	○	○	
	ドクターカー運行件数	○	○	
	ドクターヘリ(防災ヘリ含む)による収容・移送件数	○	○	

心原性院外心停止患者の完全社会復帰率(救急科初療)(%)	○	○
AIS3以上の外傷患者の受入件数(重症臓器損傷がある外傷患者)(救急科)	○	○
ISS16 以上の外傷患者受入件数(重症外傷患者)(救急科)	○	○
脳卒中によって救急搬送され入院となった件数	○	○

大項目	第2	住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項	中項目	1	公立病院としての役割の発揮と責務の遂行
-----	----	---------------------------------	-----	---	---------------------

第4期中期目標	第4期中期計画(案)		
<p>(2)災害時における機能の強化及び感染症対策の強化</p> <p>災害発生時や新興感染症発生時には、県指定の災害拠点病院として、また本市の災害対応病院として、本市防災・医療担当や他の医療機関等と連携して対応すること。</p> <p>また、平時から医薬品及び衛生資機材等の確保やスタッフの育成など体制整備に努めること。</p>	(2)災害時における機能の強化及び感染症対策の強化		
	災害発生時、新興感染症発生時、災害発生時の感染症対応など、災害拠点病院としての役割を果たす。		
	・災害医療対応体制の整備と運営体制の確立		
	- 院内災害対策本部の確立と運用の定常化		
	- BCP の見直し、災害時マニュアルの標準化と実践的訓練の定期化		
	・医療継続性(BCP)の高度化		
	- 災害時における電力・水・通信などライフライン途絶への対応強化		
	- 医薬品・食料・医療資材等の備蓄と供給ルートの確保、並びに協定等による他施設からの支援体制の強化		
	・職員教育と人材育成の体系化		
	- 全職員対象の災害時初動教育の必修化		
- 災害支援ナース・DMAT 等の専門人材の育成			
- 職員及び院内業務従事者への感染教育の徹底			
・地域との連携強化			
- 行政・消防・近隣医療機関との連携訓練の定期実施			
	活動指標	第3期中期計画	第4期中期計画
	災害訓練・研修実施数(回)	○	○
	災害医療派遣チーム訓練参加人数(人)	○	○
	災害医療研修の受講率(%)	○	○
	災害ナース登録数(人)	○	○
	指定感染症患者の受入可能病床数(床)	○	○

感染症対応に必要な個人防護具等の資材の備蓄	○	○
72 時間医療継続可能な物資備蓄率	-	○
行政・他医療機関との合同訓練実施回数(年 1 回以上)	-	○
災害対応レビュー・改善提案件数	-	○

大項目	第2	住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項	中項目	1	公立病院としての役割の発揮と責務の遂行
-----	----	---------------------------------	-----	---	---------------------

第4期中期目標	第4期中期計画(案)																												
<p>(3)地域の中核医療機関としての役割の発揮</p> <p>新たな地域医療構想を踏まえ、引き続き、地域医療支援病院として、地域の医療機関等と連携を図り、地域完結型の医療提供体制の中核を担いながら、地域包括ケアシステムの更なる深化・推進に貢献すること。</p>	<p>(3)地域の中核医療機関としての役割の発揮</p> <ul style="list-style-type: none">・高度急性期・急性期医療を提供する中核医療機関として、紹介患者の積極的な受け入れと急性期医療を脱した患者に対する逆紹介を推進し、かかりつけ医とのシームレスな治療に繋げる。・地域内の限られた医療資源の利活用として高度医療機器の共同利用を促進する。・地域の医療従事者の医療水準向上を図るため、院外医療従事者に対する研修会を計画的に実施する。・地域包括ケアシステムを拡充するため、地域連携パスの利用向上等を図り、関係機関との連携を深める。・在宅医療提供ネットワークの中心的役割を果たす。・地域連携情報誌「きらり」の定期発行、SNS の活用など、地域の医療機関への情報発信を行う。																												
	<table><tr><th>目標指標</th><th>第3期中期計画</th><th>2024 年度実績</th><th>2025 年度実績見込</th><th>第4期中期計画</th></tr><tr><td>紹介率(%)</td><td>77.0</td><td>78.9</td><td>79.3</td><td>70.0</td></tr><tr><td>逆紹介率(%)</td><td>95.0</td><td>96.3</td><td>93.0</td><td>75.0</td></tr></table>					目標指標	第3期中期計画	2024 年度実績	2025 年度実績見込	第4期中期計画	紹介率(%)	77.0	78.9	79.3	70.0	逆紹介率(%)	95.0	96.3	93.0	75.0									
	目標指標	第3期中期計画	2024 年度実績	2025 年度実績見込	第4期中期計画																								
	紹介率(%)	77.0	78.9	79.3	70.0																								
	逆紹介率(%)	95.0	96.3	93.0	75.0																								
	<table><tr><th>活動指標</th><th>第3期中期計画</th><th>第4期中期計画</th></tr><tr><td>高度急性期機能病床数(床)</td><td>○</td><td>○</td></tr><tr><td>急性期機能病床数(床)</td><td>○</td><td>○</td></tr><tr><td>重症度及び医療・看護必要度(%)</td><td>○</td><td>○</td></tr><tr><td>新入院患者紹介率(%)</td><td>○</td><td>○</td></tr><tr><td>地域医療機関サポート率(%)</td><td>○</td><td>○</td></tr><tr><td>在宅復帰率(%)</td><td>○</td><td>○</td></tr><tr><td>地域医療従事者向け研修開催数(回)</td><td>○</td><td>○</td></tr></table>					活動指標	第3期中期計画	第4期中期計画	高度急性期機能病床数(床)	○	○	急性期機能病床数(床)	○	○	重症度及び医療・看護必要度(%)	○	○	新入院患者紹介率(%)	○	○	地域医療機関サポート率(%)	○	○	在宅復帰率(%)	○	○	地域医療従事者向け研修開催数(回)	○	○
	活動指標	第3期中期計画	第4期中期計画																										
	高度急性期機能病床数(床)	○	○																										
	急性期機能病床数(床)	○	○																										
	重症度及び医療・看護必要度(%)	○	○																										
新入院患者紹介率(%)	○	○																											
地域医療機関サポート率(%)	○	○																											
在宅復帰率(%)	○	○																											
地域医療従事者向け研修開催数(回)	○	○																											

地域医療従事者の研修受講者数(人)	○	○
医療型短期入所(レスパイトケア)受入件数	○	○
退院前訪問件数	○	○
退院後訪問件数	○	○
地域連携診療計画加算(地域連携パス)件数	-	○
退院返書率(%)	-	○
地域連携広報誌「きらり」発行数(回)/(部)	○	○

大項目	第2	住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項	中項目	1	公立病院としての役割の発揮と責務の遂行
-----	----	---------------------------------	-----	---	---------------------

第4期中期目標	第4期中期計画(案)				
(4)DX の推進 公立病院として、国が掲げる医療 DX を積極的に推進し、患者サービスや医療の質の向上に努めること。	(4)DX の推進				
	・医療 DX について積極的に情報収集を行い、適切かつ迅速な導入を推進する。				
	・生成 AI やスマートデバイス導入の検討、患者向けスマホアプリなどの利用を促進し、職員の業務負荷軽減や患者サービスの向上を図ることで、医療の質向上に貢献する。				
	目標指標	第3期中期計画	2024 年度実績	2025 年度実績見込	第4期中期計画
	マイナンバー保険証利用率（％）	-	-	68.0	70.0
	活動指標		第3期中期計画	第4期中期計画	
	電子処方箋利用率（％）		-	○	

大項目	第2	住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項	中項目	2	高度・専門医療の提供
-----	----	---------------------------------	-----	---	------------

第4期中期目標	第4期中期計画(案)																													
<p>(1)がん医療の充実</p> <p>国指定の地域がん診療連携拠点病院として、がん集学的治療センターの更なる充実を図るとともに、がんゲノム医療連携病院として関係医療機関と連携し、がんゲノム医療を推進すること。</p>	<p>(1)がん医療の充実</p> <p>国指定の地域がん診療連携拠点病院として、がん集学的治療センターの更なる充実を図るとともに、がんゲノム医療連携病院として関係医療機関と連携し、がんゲノム医療を推進する。</p> <p>(重点施策)</p> <ul style="list-style-type: none">・がん治療体制の充実 ⇒ 婦人科がんに対する対応強化に向けた人員確保・低侵襲治療の推進 ⇒ 手術支援ロボット・鏡視下手術の適応拡大/RFA の適用拡大・放射線治療の充実 ⇒ 強度変調放射線治療(IMRT)の拡大／骨転移に対する単回緩和照射の適応拡大/オリゴメタシス、特に脊椎転移に対する定位放射線治療の開始・薬物療法の質向上 ⇒ 腫瘍内科医、認定看護師、認定薬剤師など専門スタッフの充実、多職種によるチーム医療の推進・緩和医療の充実 ⇒ 緩和治療医の複数配置／認定看護師の育成／在宅医療医、他の緩和ケア病棟を持つ医療機関との連携・がんゲノム医療の推進 ⇒ 固形がん・血液がんともに関係医療機関との連携強化・がん患者支援体制の充実 ⇒ 院内のみならず地域のがん患者への総合的なサポート体制の充実・地域への貢献 ⇒ 圏域医療機関への勉強会や講演会の実施／地域住民への啓蒙活動／がん教育																													
	<table><tr><th>目標指標</th><th>第3期中期計画</th><th>2024 年度実績</th><th>2025 年度実績見込</th><th>第4期中期計画</th></tr><tr><td>がん登録件数</td><td>3,500</td><td>2,129</td><td>2, 260</td><td>2, 500</td></tr><tr><td>悪性腫瘍手術件数</td><td>1,900</td><td>1,665</td><td>1, 608</td><td>1, 800</td></tr><tr><td>放射線治療計画件数</td><td>410</td><td>512</td><td>465</td><td>500</td></tr><tr><td>外来化学療法件数(ホルモン療法等含む)</td><td>12,000</td><td>15,573</td><td>16, 654</td><td>20, 000</td></tr></table>					目標指標	第3期中期計画	2024 年度実績	2025 年度実績見込	第4期中期計画	がん登録件数	3,500	2,129	2, 260	2, 500	悪性腫瘍手術件数	1,900	1,665	1, 608	1, 800	放射線治療計画件数	410	512	465	500	外来化学療法件数(ホルモン療法等含む)	12,000	15,573	16, 654	20, 000
	目標指標	第3期中期計画	2024 年度実績	2025 年度実績見込	第4期中期計画																									
	がん登録件数	3,500	2,129	2, 260	2, 500																									
	悪性腫瘍手術件数	1,900	1,665	1, 608	1, 800																									
	放射線治療計画件数	410	512	465	500																									
	外来化学療法件数(ホルモン療法等含む)	12,000	15,573	16, 654	20, 000																									

緩和ケアチーム介入件数	200	222	278	250
がんゲノムプロファイリング検査件数	-	14	51	50
経皮的ラジオ波焼灼術(RFA)実施件数	-	11	12	20

活動指標	第3期中期計画	第4期中期計画
がんサロンの開催数(回)	○	○
がん相談件数	○	○
かかりつけ以外相談件数(がん相談支援室)	-	○
高精度治療の割合(放射線治療科)(%)	-	○
がんサロン開催数(回)	-	○
がんリハビリテーション実施件数	○	○
がん地域連携パス件数	○	○
がん看護外来件数	○	○
ゲノム診断症例数	-	○
地域におけるがん医療の勉強会の開催数(回)	-	○

大項目	第2	住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項	中項目	2	高度・専門医療の提供
-----	----	---------------------------------	-----	---	------------

第4期中期目標	第4期中期計画(案)
<p>(2)循環器・消化器・呼吸器疾患にかかる医療の充実</p> <p>① 地域における循環器疾患の拠点病院として、心臓血管センターの更なる充実を図ること。また、年々増加している心不全患者を地域全体で支えるため、地域の医療機関との連携を強化すること。</p> <p>② 幅広い消化器領域に対して、低侵襲かつ高度な専門医療を提供するとともに、総合的な診療体制のもと、消化器センターの更なる充実を図ること。</p> <p>③ 様々な呼吸器疾患に対して、新たな手技や治療を取り込むとともに、関係診療科と連携した総合的な診療体制のもと、呼吸器センターの更なる充実を図ること。</p>	<p>(2)循環器・消化器・呼吸器疾患にかかる医療の充実</p> <p>① 地域における循環器疾患の拠点病院として、心臓血管センターの更なる充実を目指す。また、年々増加している心不全患者を地域全体で支えるため、地域の医療機関との連携を強化する。さらに、一次脳卒中センターとして機能の充実を図る。</p> <p>(重点施策)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・救急体制の強化 ⇒ 24 時間 365 日の救急緊急症例の迅速な受入体制の堅持／脳卒中への対応の強化 ・低侵襲治療の推進 ⇒ 低侵襲手術の安全性確保／小切開手術(MICS)、ステントグラフト治療(TEVAR、EVAR) ・新規医療技術の導入・拡充 ⇒ 難治性高血圧症に対するカテーテル治療である腎デナベーション／心房中隔欠損症・卵円孔開存症に対するカテーテル閉鎖術／経皮的三尖弁接合不全修復術(TriClip) ・総合治療体制とチーム医療の充実 ⇒ 各診療科、多職種の連携による治療の充実 ・地域医療機関との連携強化 ⇒ 心不全地域連携ネットワークの推進／後方支援医療機関、在宅医療機関の拡充 ・在宅医療支援 ⇒ 緩和ケアの推進／外来心臓リハビリテーションの強化／脳卒中患者相談窓口の開設を目指す <p>② 幅広い消化器領域に対して、低侵襲かつ高度な専門医療を提供するとともに、総合的な診療体制のもと、消化器センターの更なる充実を図る。</p> <p>(重点施策)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・救急医療体制の強化 ⇒ 救急疾患への救急受入体制の強化／地域の医療機関との連携、役割分担による消化器領域の緊急手術体制の強化 ・肝胆膵領域の治療の充実 ⇒ 高難度手術件数の増加／手術安全性の向上／内視鏡的治療の技術向上／肝疾患治療の推進 ・消化管領域の治療の充実 ⇒ 内視鏡治療の技術向上と炎症性腸疾患治療の推進

・消化器がんの総合診療機能の充実 ⇒ がん集学的治療センター・ゲノム診療部門との連携／多職種でのチーム医療の推進

・低侵襲治療の充実 ⇒ 鏡視下手術／ロボット支援下手術の適応拡大と手術件数の増加

・臓器機能温存手術への取組み ⇒ 経肛門的全直腸間膜切除術(TaTME)など臓器・臓器機能温存手術の強化

③ 様々な呼吸器疾患に対して、新たな手技や治療を取り込むとともに、関係診療科と連携した総合的な診療体制のもと、呼吸器センターの更なる充実を図る。

・低侵襲治療の充実 ⇒ 鏡視下手術(特に単孔式鏡視下手術)／ロボット支援下手術の推進

・呼吸器領域の治療の充実 ⇒ 地域医療機関との連携強化／凍結生検の実施など診断精度の向上

・呼吸器がんの総合診療機能の充実 ⇒ がん集学的治療センター・ゲノム診療部門との連携／多職種でのチーム医療の推進

目標指標	第3期中期計画	2024 年度実績	2025 年度実績見込	第4期中期計画
冠動脈インターベンション(PCI)件数	520	404	427	440
アブレーション件数	320	350	413	400
デバイス治療件数	220	219	243	240
末梢血管インターベンション(PTA)件数	290	94	77	100
開心術・大血管手術件数	220	352	324	330
下部内視鏡検査件数	4,300	4,264	4,587	4,800
内視鏡的粘膜切除術(EMR)＋ポリペクトミー件数	-	1,561	1,786	1,800
内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)件数	60	130	134	160

消化器外科ロボット支援下手術件数	-	48	57	100
肝胆膵高難度手術症例	-	48	46	60
食道がん手術件数	-	30	27	20
胃がん手術件数	-	124	113	100
気管支鏡検査件数	-	373	381	400
化学療法実施件数(呼吸器)	-	2,583	2,988	3,500
肺がん等手術件数(呼吸器)	-	99	105	120
呼吸器外科ロボット支援下手術件数	-	22	41	60

活動指標	第3期中期計画	第4期中期計画
心臓血管センター救急搬送受入件数	○	○
Door to Balloon time(分)	○	○
急性大動脈疾患・急性冠動脈疾患等の緊急救命手術件数	○	○
大動脈瘤ステントグラフト件数	○	○
小切開手術(MICS)件数	○	○
先天性心疾患にかかる開心術手術件数	○	○
急性心筋梗塞退院患者数(人)	○	○
経皮的動脈弁留置術(TAVI)件数	○	○
経皮的僧帽弁接合不全修復術(MitraClip)件数	-	○
マグネティックナビゲーションシステム稼働件数	○	○
心不全地域連携パス件数	○	○
心臓リハビリテーション単位数	○	○
超急性期脳卒中加算件数	○	○

経皮的脳血栓回収術件数	○	○
頸動脈ステント留置術(CAS)件数	○	○
脳血管リハビリテーション実施件数	○	○
脳卒中患者相談窓口相談件数	-	○
救急搬送後消化器センター入院となった件数	○	○
内視鏡的逆行性胆管膵管造影検査(ERCP)件数	○	○
超音波内視鏡検査(EUS)件数	○	○
消化器外科鏡視下手術件数	○	○
消化器外科緊急手術件数	○	○
凍結生検件数	-	○
呼吸器リハビリテーション単位数	-	○

大項目	第2	住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項	中項目	2	高度・専門医療の提供
-----	----	---------------------------------	-----	---	------------

第4期中期目標	第4期中期計画(案)
<p>(3)周産期・小児医療の充実</p> <p>① ハイリスクな妊産婦や超低出生体重児に対する急性期治療に対応し、地域周産期母子医療センターの機能を堅持するとともに、引き続き、産科医等の人材の確保に努め、総合周産期母子医療センターの整備を目指すこと。</p> <p>また、東播磨医療圏域は分娩取扱医師が減少傾向にあることから、通常分娩を積極的に受け入れること。</p> <p>② 地域における小児医療の拠点として、救急から高度専門医療まで包括的な小児医療を提供し、こどもセンターにおける診療機能の更なる充実を図ること。</p> <p>また、医療的ケア児等への支援に向けて、関係機関との連携を強化すること。</p>	<p>(3)周産期・小児医療の充実</p> <p>① 地域周産期母子医療センターの機能を発揮し、リスクの高い妊娠・分娩や高度な新生児治療に対応する。また、産科医の更なる充実を図り、総合周産期母子医療センター機能の整備を目指す。</p> <p>(重点施策)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハイリスク妊産婦の確実な受け入れ ⇒ ハイリスク妊産婦の受け入れ／緊急母体搬送の受け入れ ・新生児高度医療の提供 ⇒ NICUの充実／新生児緊急搬送の受け入れ／新生児ドクターカーの運行の継続 ・赤ちゃんにやさしい病院の維持 ⇒ 母乳育児の推進 ・産後ケア事業の維持 ・産科医を確保し、総合周産期母子医療センターの整備を目指す ・ニーズへの対応 ⇒ 無痛分娩の適用拡大 <p>② 小児地域医療センターとして、小児救急医療から高度専門治療まで、当該地域のこどもの成長に合わせた総合的な小児医療を提供する。また、医療的ケア児等への支援に向けて、関係機関との連携を強化する。</p> <p>(重点施策)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小児救急医療の維持 ⇒ 24時間365日の受入体制の維持 ・小児医療の地域内完結率の向上 ・高度専門医療の充実 ⇒ 低体温療法／一酸化窒素吸入療法／喉頭気管支鏡を用いた気道評価 ・先天性疾患への対応 ⇒ 他の診療科との連携 ・小児在宅医療支援 ⇒ 移行期医療の推進／医療的ケア児への支援 ・チーム医療の推進 ⇒ 多職種(医師、看護師、心理士、保育士、理学療法士など)間の連携

目標指標	第3期中期計画	2024 年度実績	2025 年度実績見込	第4期中期計画
分娩件数	800	843	759	700
ハイリスク分娩件数	170	166	142	140
無痛分娩件数	-	12	21	50
小児科救急搬送受入件数	1,600	1,919	1,551	1,800
小児休日・時間外緊急入院件数	-	1,213	984	1,200

活動指標	第3期中期計画	第4期中期計画
新生児緊急搬送件数	○	○
緊急母体搬送受入件数	○	○
新生児集中治療室(NICU)稼働率(%)	○	○
退院時母乳率(%)	○	○
地域分娩貢献率(%)	○	○
産後 2 週間後健診外来件数	○	○
小児入院延患者数(人)	○	○
小児外来延患者数(人)	○	○
小児外科手術件数	○	○
小児脳神経外科手術件数	○	○
小児循環器手術件数	○	○
小児形成外科手術件数	○	○
重症脳障害患者に対する低体温療法件数(小児)	○	○
低酸素性呼吸不全に対する一酸化窒素吸入療法件数(小児)	○	○
喉頭気管支鏡を用いた気道評価件数(小児)	○	○

大項目	第2	住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項	中項目	2	高度・専門医療の提供
-----	----	---------------------------------	-----	---	------------

第4期中期目標	第4期中期計画(案)			
(4) 患者にやさしい医療の推進 新規医療技術の活用や低侵襲医療を推進するとともに、高度・専門医療を提供する病院として、臨床研究や治験に積極的に取り組み、医療の質の向上を図ること。	(4) 患者にやさしい医療の推進 ・高度先進医療や新規技術の導入に積極的に取り組む。 ・低侵襲医療を推進する。 ・遺伝子診療の充実を図る。また、NIPT 基幹施設として、地域の医療機関と連携し出生前診断の充実を図る。 ・臨床研究・治験・学術活動を積極的に推進し、最新の知見と新規治療法・診断技術を導入し、医療水準の向上を図る。			
	目標指標	第3期中期計画	2024 年度実績	2025 年度実績見込
	手術支援ロボット実施件数	-	115	144
	鏡視下手術実施件数	-	1,280	1,591
	NIPT 実施件数	-	111	135
	遺伝カウンセリング実施件数 (カウンセラーによるもの: 自費診療分)	-	162	182
	治験実施件数	-	3	9
				5
	活動指標	第3期中期計画	第4期中期計画	
	全身麻酔実施件数	○	○	
	日帰り(外来)手術件数	○	○	
	ICU稼働率(%)	○	○	
	手術支援ロボット(ダヴィンチ)稼働件数(泌尿器科)	-	○	
	手術支援ロボット(MAKO)稼働件数(整形外科)	-	○	
	新たな治療法の導入件数	-	○	
	臨床研究件数(研究倫理審査委員会承認件数)	-	○	

大項目	第2	住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項	中項目	2	高度・専門医療の提供
-----	----	---------------------------------	-----	---	------------

第4期中期目標	第4期中期計画(案)				
<p>(5)総合的な医療提供体制の推進とチーム医療の充実</p> <p>患者の病態に応じて、診療科の枠を越え、各診療科の専門性を生かした総合的な医療を提供できる体制を強化するとともに、多職種の職員が連携する質の高いチーム医療を提供すること。</p>	<p>(5)総合的な医療提供体制の推進とチーム医療の充実</p> <ul style="list-style-type: none">・各診療科が専門性を発揮し、相互に連携を図り、多様な病態に対応できる治療体制を整備する。・各種検査・薬剤指導・栄養指導・リハビリテーション・口腔管理など診療支援体制の充実を図る。・部門を越えた専門チームによる活動を強化する。・専門性の高い看護外来を実施し、在宅療養の継続を支援する。・クリニカルパスを活用し、効率的な医療の提供を目指す。・医科・歯科の連携を推進し、治療実績の向上を図る。・非がんを含めた包括的な緩和ケアを推進する。・身体拘束の最小化やせん妄等への早期介入を通じて、高齢患者を含むやさしい医療の提供を標準化する。				
	目標指標	第3期中期計画	2024 年度実績	2025 年度実績見込	第4期中期計画
	手術件数	9,500	9,293	9,537	9,700
	MRI 件数	23,500	24,086	25,356	25,000
	CT 件数	56,600	70,443	72,319	72,000
	PET-CT 件数	2,260	2,210	2,241	2,260
	クリニカルパス使用率(%)	65.0	67.9	69.7	65.0
	身体拘束最小化チーム介入症例数	-	545	881	500
	緩和ケア介入件数	-	222	278	250
	認知症ケアチーム介入数	-	639	821	1,000

活動指標	第3期中期計画	第4期中期計画
糖尿病教育入院患者数(人)	○	○
院内他診療科からの診察依頼件数(精神疾患)	○	○
院内他診療科からの診察依頼件数(糖尿病疾患)	○	○
院内他診療科からの診察依頼件数(眼科疾患)	○	○
緩和ケア外来新規患者数(人)	-	○
PCU ベッド稼働率(%)	-	○
薬剤管理指導実施率(%)	○	○
外来化学療法 連携充実加算件数	-	○
がん性疼痛緩和指導料(件)	-	○
栄養食事指導件数	○	○
栄養サポートチーム(NST)実施件数	○	○
早期栄養介入管理加算件数	-	○
リハビリテーション実施単位数	○	○
リハビリテーション・栄養・口腔連携体制加算件数	-	○
口腔ケア実施件数	○	○
周術期等口腔機能管理計画策定件数	-	○
周術期等口腔機能管理件数	-	○
精神科リエゾンチーム診療件数	○	○
褥瘡発生率(%)	○	○
ストーマ外来件数	○	○
フットケア外来件数	○	○
心不全外来件数	○	○
リンパ浮腫外来件数	○	○
糖尿病療養指導外来件数	○	○

臨床倫理コンサルテーション件数	○	○
多職種倫理カンファレンス件数	○	○
ペースメーカ遠隔モニタリング件数	-	○

大項目	第2	住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項	中項目	2	高度・専門医療の提供
-----	----	---------------------------------	-----	---	------------

第4期中期目標	第4期中期計画(案)		
<p>(6) 高度・専門医療を提供する人材の確保と育成</p> <p>高度で専門的な医療水準の維持・向上を図るため、医療従事者の確保に努めるとともに、未来の地域医療を支える人材育成に注力すること。</p>	<p>(6) 高度・専門医療を提供する人材の確保と育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 安定的な医療提供体制を維持するため医師・看護師・医療技術職など医療スタッフの確保を戦略的に進める。 ・ 若手スタッフの定着率向上を目指し、キャリア形成支援やワークライフバランスを重視した勤務環境の整備を推進する。 ・ 基幹型初期臨床研修病院及び専門医制度の基幹施設として、教育体制の質的向上を図る。 ・ 大学病院・協力病院との連携を強化し、シミュレーション教育や ICT を活用した教育などを導入することで、「学べる病院」としてのブランド力を高める。 ・ 特定行為研修施設として、特定行為看護師の養成を推進する。 ・ 実習施設としての役割を拡充し、学生等の受け入れを積極的に行う。 ・ 地域住民との交流を通じた実践的な教育機会の提供により、未来の地域医療を担う人材の育成に貢献する。 ・ 地域医療に従事する医療者のネットワークを形成し、情報共有や教育支援をすることで、地域全体のスキルアップを図る。 		
	活動指標	第3期中期計画	第4期中期計画
	医師数(人)	○	○
	専門医研修医数(専攻医)(人)	○	○
	初期臨床研修医数(人)	○	○
	看護師数(人)	○	○
	医療技術職員数(人)	○	○
	中堅・若手(40歳以下)医療者の全職員に占める割合(%)	-	○

臨床研修指導医資格取得者数(人)	○	○
初期臨床研修医募集定員充足率(%)	○	○
学会認定等施設件数	○	○
専門医資格取得数(人)	○	○
専門看護師数(人)	○	○
認定看護師数(人)	○	○
特定認定看護師数(人)	○	○
特定行為看護師数(人)	○	○
認定看護管理者数(人)	○	○
看護師クリニカルラダー取得者数(人)	○	○
助産師ラダー取得者数(人)	○	○
アドバンス助産師取得者数(人)	○	○
看護師マネジメントラダー取得者数(人)	○	○
ラダー階層別取得率(%)	○	○
薬剤師資格取得者数(人)	○	○
放射線技師資格取得者数(人)	○	○
臨床検査技師資格取得者数(人)	○	○
リハビリテーション室資格取得者数(人)	○	○
管理栄養士資格取得者数(人)	○	○
臨床工学技士資格取得者数(人)	○	○
口腔管理室資格取得者数(人)	○	○
診療情報管理士数(人)	○	○
医療情報技師数(人)	○	○
実習受入件数・診療部	○	○
実習受入件数・看護部	○	○
実習受入件数・薬剤部	○	○

実習受入件数・臨床検査室	○	○
実習受入件数・放射線室	○	○
実習受入件数・リハビリテーション室	○	○
実習受入件数・臨床工学室	○	○
実習受入件数・栄養管理室	○	○
実習受入件数・口腔管理室	○	○
実習受入件数・医療業務部	○	○

大項目	第2	住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項	中項目	3	安全で信頼される医療の提供
-----	----	---------------------------------	-----	---	---------------

第4期中期目標	第4期中期計画(案)		
<p>(1)医療安全の確保</p> <p>医療事故を発生させないという強い意識のもと、医療安全管理を徹底し、安全性の向上に取り組むとともに、透明性の確保に努め、患者から信頼され、安全で質の高い医療を継続して提供すること。</p> <p>また、地域の医療機関と連携を図り、地域における医療安全の向上に努めること。</p>	(1)医療安全の確保		
	・全職員の共通価値観として医療の質と患者安全を定着させ、医療安全に取り組む職場風土と文化を醸成する。		
	・医療安全に関わる部署の責務と権限を明確化し、連携体制を構築することで、高度急性期機能病院に求められる安全管理ガバナンスを強化する。		
	・インシデント報告を徹底させ、原因分析と改善策の立案・周知を徹底し、対策の妥当性をモニタリングして再発防止に積極的に取り組む。		
	・院内死亡事例や合併症などの報告を充実させ、多職種による事例検討を行うことで質の高い医療の提供に貢献する。		
	活動指標	第3期中期計画	第4期中期計画
	ヒヤリハット(インシデント)レポート件数	○	○
	インシデント(アクシデント)件数	○	○
	転倒・転落発生率(%)	○	○
医療安全研修回数(回)/参加者数(人)	○	○	
事例検討会の開催回数(回)	-	○	
オカレンス報告率(%)	○	○	

大項目	第2	住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項	中項目	3	安全で信頼される医療の提供
-----	----	---------------------------------	-----	---	---------------

第4期中期目標	第4期中期計画(案)												
<p>(2)感染対策の徹底</p> <p>新型コロナウイルス感染症に対応した経験を生かし、平時より院内感染に対する職員教育を徹底するとともに、新たな感染症発生時には病院全体で対応できる体制を整備するなど、感染対策の強化に努めること。</p> <p>また、地域の医療機関や保健所と連携を図り、地域における感染防止対策や抗菌薬適正使用の推進に努めること。</p>	<p>(2)感染対策の徹底</p> <ul style="list-style-type: none">・職員に対する院内感染対策研修を継続的に実施し、院内感染防止を徹底する。・感染症患者の受入体制を維持する。・地域の医療機関、保健所と連携し、地域における感染対策の向上や抗菌薬適正使用の推進を図る。 <table><tr><th>活動指標</th><th>第3期中期計画</th><th>第4期中期計画</th></tr><tr><td>感染対策研修回数(回)/参加者数(人)</td><td>○</td><td>○</td></tr><tr><td>院内感染制御チーム(ICT)ラウンド実施回数(回)</td><td>○</td><td>○</td></tr><tr><td>加古川圏域感染対策向上加算に関するカンファレンスの実施回数(回)</td><td>-</td><td>○</td></tr></table>	活動指標	第3期中期計画	第4期中期計画	感染対策研修回数(回)/参加者数(人)	○	○	院内感染制御チーム(ICT)ラウンド実施回数(回)	○	○	加古川圏域感染対策向上加算に関するカンファレンスの実施回数(回)	-	○
活動指標	第3期中期計画	第4期中期計画											
感染対策研修回数(回)/参加者数(人)	○	○											
院内感染制御チーム(ICT)ラウンド実施回数(回)	○	○											
加古川圏域感染対策向上加算に関するカンファレンスの実施回数(回)	-	○											

大項目	第2	住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項	中項目	3	安全で信頼される医療の提供
-----	----	---------------------------------	-----	---	---------------

第4期中期目標	第4期中期計画(案)																			
<p>(3)患者とともに進める医療の推進とサービスの充実</p> <p>患者中心の医療を実践するため、患者が自らの意志で医療を選択できるよう、インフォームド・コンセントを徹底するとともに、相談・支援体制の更なる充実に努めること。</p> <p>また、的確に患者ニーズを把握し、提供するサービス全般にわたり、患者満足度の向上を目指すこと。</p>	<p>(3)患者とともに進める医療の推進とサービスの充実</p> <ul style="list-style-type: none">・患者からの多様な相談に対応できる相談窓口の体制整備を行う。・患者フロー管理(PFM)の推進を通じて、診療プロセスの効率化と医療安全の強化を図り、患者にとって安全で安心な医療を提供する体制を確立する。・患者と医療専門職の間での対話を促進し、協働で意思決定をするSDM(shared decision making)を実践する。・多様化する患者一人ひとりに寄り添い、誰もが安心して医療を受けられる体制を整備する。・セカンドオピニオンへの対応を充実させ、患者が自らの意志で医療を選択できるよう支援する。・患者中心の医療を実践するため、インフォームド・コンセントの徹底を図り、相談・支援体制を強化する。・外来・入院における待ち時間短縮や接遇向上に取り組むとともに、ご意見箱やアンケートの分析により患者の声を医療改善に反映し、患者満足度の一層の向上を目指す。・ICTを活用した呼出などの通院支援サービスや電子カルテ情報共有サービス等を拡大し、利便性と信頼性の高い医療サービスの提供を推進する。																			
	<table><tr><th>目標指標</th><th>第3期中期計画</th><th>2024 年度実績</th><th>2025 年度実績見込</th><th>第4期中期計画</th></tr><tr><td>患者満足度(入院)(%)</td><td>95.0</td><td>94.0</td><td>集計中</td><td>95.0</td></tr><tr><td>患者満足度(外来)(%)</td><td>85.0</td><td>87.3</td><td>集計中</td><td>85.0</td></tr></table>					目標指標	第3期中期計画	2024 年度実績	2025 年度実績見込	第4期中期計画	患者満足度(入院)(%)	95.0	94.0	集計中	95.0	患者満足度(外来)(%)	85.0	87.3	集計中	85.0
	目標指標	第3期中期計画	2024 年度実績	2025 年度実績見込	第4期中期計画															
	患者満足度(入院)(%)	95.0	94.0	集計中	95.0															
	患者満足度(外来)(%)	85.0	87.3	集計中	85.0															
<table><tr><th>活動指標</th><th>第3期中期計画</th><th>第4期中期計画</th></tr><tr><td>患者支援センター医療相談件数</td><td>○</td><td>○</td></tr><tr><td>患者相談窓口相談件数</td><td>○</td><td>○</td></tr><tr><td>医師からの病状説明に対する満足度(%)</td><td>○</td><td>○</td></tr></table>					活動指標	第3期中期計画	第4期中期計画	患者支援センター医療相談件数	○	○	患者相談窓口相談件数	○	○	医師からの病状説明に対する満足度(%)	○	○				
活動指標	第3期中期計画	第4期中期計画																		
患者支援センター医療相談件数	○	○																		
患者相談窓口相談件数	○	○																		
医師からの病状説明に対する満足度(%)	○	○																		

セカンドオピニオン紹介件数	○	○
外来平均待ち時間(分)	○	○
接遇・対応の満足度(入院)(%)	○	○
接遇・対応の満足度(外来)(%)	○	○
ご意見箱意見回収件数	○	○
意見回収件数に占める感謝の割合(%)	○	○
意見回収件数に占める苦情の割合(%)	○	○
コンシェルジュ（通院支援）アプリ登録件数	-	○

大項目	第3	業務運営の改善及び効率化に関する事項	中項目	1	自律性・機動性・透明性の高い組織運営
-----	----	--------------------	-----	---	--------------------

第4期中期目標	第4期中期計画(案)		
<p>(1)効率的・効果的な組織運営</p> <p>地方独立行政法人制度のメリットを十分に生かし、意思決定の迅速化や弾力的な人員の確保、柔軟で臨機な組織マネジメントを推進するなど、より一層効率的・効果的な業務運営を行うこと。</p> <p>なお、病院の運営状況や取組みについては、地域住民にわかりやすく情報を発信し、地域に開かれた病院づくりに努めること。</p>	(1)効率的・効果的な組織運営		
	・重点行動方針による明確なビジョンの明示のもと、年度ごとに設定した目標に対するマネジメントを推進し、取り組むべき課題を着実に達成する。		
	・経営資源の適切な配分のもと効果的な予算執行や柔軟な人員確保に努める。		
	・データ分析ツールなどのデジタル技術を会議や意思決定プロセスの場で積極的に導入し、院内の施策推進や合意形成のために活用する。		
	・多様なメディアの特色を活かした広報活動を展開し、分かりやすい情報発信を行う。		
	活動指標	第3期中期計画	第4期中期計画
	広報誌「つつじ」発行数(回)/(部)	○	○
	ホームページに対する満足度(%)	○	○

大項目	第3	業務運営の改善及び効率化に関する事項	中項目	1	自律性・機動性・透明性の高い組織運営
-----	----	--------------------	-----	---	--------------------

第4期中期目標	第4期中期計画(案)																				
<p>(2)コンプライアンスの徹底</p> <p>法令や内部規律を遵守し、社会規範に沿った職員倫理を確保するとともに、情報公開や内部通報制度を適切に運用することで、組織及び業務運営の公正性、透明性を確保すること。</p>	<p>(2)コンプライアンスの徹底</p> <ul style="list-style-type: none">・コンプライアンスにかかる研修や学習会など多様な機会を提供し、職員倫理に対する意識を高める。・内部通報制度を適切に運用し、自浄作用が機能する公正で明るい職場風土を醸成する。・コンプライアンス推進行動計画を策定し、年次的に推進する。・コンプライアンス通信の定期発信など啓発活動に注力する。																				
	<table><tr><th>活動指標</th><th>第3期中期計画</th><th>第4期中期計画</th></tr><tr><td>情報開示件数(カルテ開示)</td><td>○</td><td>○</td></tr><tr><td>情報開示件数(カルテ以外の情報開示)</td><td>○</td><td>○</td></tr><tr><td>コンプライアンス研修参加者数(人)</td><td>○</td><td>○</td></tr><tr><td>コンプライアンス通信発信回数(回)</td><td>-</td><td>○</td></tr><tr><td>内部通報(相談含む)処理件数</td><td>-</td><td>○</td></tr></table>			活動指標	第3期中期計画	第4期中期計画	情報開示件数(カルテ開示)	○	○	情報開示件数(カルテ以外の情報開示)	○	○	コンプライアンス研修参加者数(人)	○	○	コンプライアンス通信発信回数(回)	-	○	内部通報(相談含む)処理件数	-	○
	活動指標	第3期中期計画	第4期中期計画																		
	情報開示件数(カルテ開示)	○	○																		
	情報開示件数(カルテ以外の情報開示)	○	○																		
	コンプライアンス研修参加者数(人)	○	○																		
	コンプライアンス通信発信回数(回)	-	○																		
内部通報(相談含む)処理件数	-	○																			

大項目	第3	業務運営の改善及び効率化に関する事項	中項目	1	自律性・機動性・透明性の高い組織運営
-----	----	--------------------	-----	---	--------------------

第4期中期目標	第4期中期計画(案)		
<p>(3)リスク管理の徹底</p> <p>情報管理、労務問題等の業務運営に対するリスク要因に備え、対応策を講じ、住民への医療提供が途切れることがないよう努めること。</p>	(3)リスク管理の徹底		
	・災害やサイバー攻撃への対策として、システム監査の実施及びセキュリティの最新化に努める。		
	・非常時(災害、システム障害等)に備えた患者情報・診療情報のバックアップを複数の形式で確保し、非常時においても診療を継続できるよう対策を講じる。		
	・個人情報保護を含む職員の情報リテラシー向上を目的として、情報セキュリティ研修を実施するとともに、システム保守などを担う業者に対し適切な管理を徹底する。		
	・医療情報システムの停止に備え、BCP の見直しと訓練を適切に実施する。		
	・職場安全衛生委員会など長時間労働やハラスメント、労働災害などに対するモニタリング機能を充実させ、労務管理にかかるリスクの低減を図る。		
	・病院運営を取り巻くリスクとして考えられる要因ごとに、その規模や対策の優先度などの評価によって定期的に進行管理を行う。		
</			

大項目	第3	業務運営の改善及び効率化に関する事項	中項目	2	働きやすく、やりがいのある職場づくり
-----	----	--------------------	-----	---	--------------------

第4期中期目標	第4期中期計画(案)				
<p>(1)職場活性化</p> <p>コミュニケーションを活発にし、風通しのよい職場づくりやハラスメント防止に取り組むとともに、職員の専門知識の習得や資格取得の支援を充実させ、働きがいを高める病院づくりに努めること。</p> <p>また、能力が客観的に、適正に評価される人事評価を行うとともに、給与制度については、人事評価や機構の業務実績を適正に反映することにより、職員のモチベーションアップにつなげること。</p>	<p>(1)職場活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コーチングなどで他部署（多職種）とのコミュニケーションを推進し、組織的に職員の成長意欲と定着率の向上を図る。 ・ ハラスメント防止研修と相談窓口の設置により、安心して働ける環境を整備する。 ・ 資格取得支援制度や研修制度の充実により、専門性の向上と働きがいを支援する。 ・ 人事評価を適切に行い、結果を賞与に反映し、職員のモチベーション向上につなげる 				
	目標指標	第3期中期計画	2024 年度実績	2025 年度実績見込	第4期中期計画
	職員満足度（満足と答えた割合）（％）	70.0	70.3	実施予定	70.0
	活動指標	第3期中期計画	第4期中期計画		
	職員満足度アンケートによる「仕事にやりがいを感じる」と答えた割合（％）	○	○		
	職員満足度アンケートによる「職場の雰囲気が良い」と答えた割合（％）	-	○		
	ハラスメント防止研修実施回数(回)	-	○		
	機構学術研究会発表件数	○	○		
	TQM 委員会発表件数	○	○		
	クリニカルパス委員会発表件数	○	○		
	職員の離職率（％）※医師除く	-	○		

大項目	第3	業務運営の改善及び効率化に関する事項	中項目	2	働きやすく、やりがいのある職場づくり
-----	----	--------------------	-----	---	--------------------

第4期中期目標	第4期中期計画(案)		
<p>(2)働き方改革の推進</p> <p>時間外労働の削減に向けたタスクシフト・シェアの推進をはじめ、多様な勤務形態の導入や院内保育の充実、ICT の活用などにより、職員が離職することなく働き続けられるよう、職員の働き方改革を推進すること。</p>	<p>(2)働き方改革の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・労働・自己研鑽、兼業の時間を明確にし、職員の労働時間管理を適切に行う。 ・医師の働き方改革により策定した医師労働時間短縮計画を達成できるよう、モニタリングを実施し、課題の解決を図る。 ・時間外労働削減に向けて、業務の棚卸しを行い、タスクシフト・シェアを推進する。 ・ICT の活用により、業務効率化と情報共有を促進する。 ・定期的な職員アンケートを実施し、働き方改革の進捗と課題を把握し改善につなげる。 ・院内保育園や病児保育の制度を継続し、働きやすい職場環境を提供する。 ・特定行為研修施設として、教育課程を拡充させ、医師のタスクシフトを推進する。 ・管理監督者に対して労務管理研修等を実施し、法令や各種規程に則した労務管理を促進する。 		
	活動指標	第3期中期計画	第4期中期計画
	院内保育園利用者数(医師職)(人)	○	○
	育児短時間勤務者数(医師職)(人)	○	○
	長時間勤務実績(医師職)(h/月/人)	○	○
	長時間勤務実績(看護職)(h/月/人)	○	○
	長時間勤務実績(医療技術職)(h/月/人)	○	○
	長時間勤務実績(事務職)(h/月/人)	○	○
	有給休暇取得率(%)	-	○
	特定行為研修修了者数(人)	○	○
	医師事務作業補助者数(人)	○	○

大項目	第4	財務内容の改善に関する事項	中項目	1	経営基盤の強化
-----	----	---------------	-----	---	---------

第4期中期目標	第4期中期計画(案)				
<p>人口減少や少子高齢化、医療提供体制の変化や感染症の流行など、病院経営を取り巻く環境が変化する中においても、迅速かつ柔軟な経営判断のもと、経営基盤を強化し、本目標期間中における経常収支の均衡を図ること。</p> <p>また、地方独立行政法人法に基づく運営費負担金の趣旨を踏まえ、自立した運営に努めること。</p>	・医療動向や周辺環境の変化を的確に把握し、迅速かつ柔軟な意思決定のもと、計画期間中の経常収支の均衡を図る。				
	目標指標	第3期中期計画	2024 年度実績	2025 年度実績見込	第4期中期計画
	累積経常利益(百万円)	11,493	17,208	17,031	17,309
	経常収支比率(%)	101.7	103.0	99.4	100.0
	医業収支比率(%)	100.3	103.9	100.3	98.0
	医業収益(百万円)	24,785	28,208	28,793	31,063
	入院収益(百万円)	16,317	18,437	18,589	19,710
	外来収益(百万円)	7,869	9,240	9,617	10,753
	活動指標	第3期中期計画		第4期中期計画	
償却前経常収支比率(%)	○		○		
償却前医業収支比率(%)	○		○		
運営費負担金比率(%)	○		○		

大項目	第4	財務内容の改善に関する事項	中項目	2	収入の確保及び費用の最適化
-----	----	---------------	-----	---	---------------

第4期中期目標	第4期中期計画(案)				
<p>診療報酬の改定や医療制度の変更に迅速かつ的確に対応し、収入の確保に努めるとともに、物価高騰など社会情勢の先行きが不透明な中でも、コスト管理を徹底し、費用の最適化を図ること。</p> <p>また、施設・設備の適正な管理に努めるとともに、更新等については、財政負担が平準化するよう中長期的な視点で計画的に実施すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・社会環境の変化や周辺環境の変化、医療需要の動向などの分析を行い、当該地域で急性期医療を必要としている患者の確保に努める。 ・診療報酬改定や医療制度の変化に柔軟に対応し、診療単価の向上と病床稼働率の適正化に努める。 ・医療の質を高める新規施設基準の取得や管理、また着実な診療報酬改定の対応を行い、適正な診療報酬請求に努める。 ・診療報酬査定を的確に分析し、査定減の極小化を図る。また診療報酬の請求漏れを常に意識し、防止に努める。 ・DPC データ分析による経営指標の改善や、査定率の低減に取り組み、安定した収益構造を構築する。 ・後発医薬品や再製造医療材料の積極的活用を進め、費用対効果の高い医療提供を推進する。経費や給与費等の比率を継続的にモニタリングし、財政の健全性を維持する。 ・将来にわたり負担となる人的投資や設備投資については、投資効果の検証や、長期財政計画においても経営基盤の安定化が図られるか検討のうえ実施する。 				
	目標指標	第3期中期計画	2024 年度実績	2025 年度実績見込	第4期中期計画
	入院診療単価(円/人・日)	83,000	93,800	96,719	100,000
	外来診療単価(円/人・日)	23,000	25,140	26,533	29,500
	1 日あたり入院患者数(人)	540	539	526	540
	1 日あたり外来患者数(人)	1,410	1,519	1,487	1,500
	病床稼働率(%)	90.0	89.8	87.6%	90.0%
	給与費比率/対医業収益(%)	48.0	43.9	45.0%	44.8%
	診療材料費比率(%)	14.7	16.1	16.1	16.1
	医薬品費比率(%)	15.4	16.4	17.9	17.9
	経費比率/対医業収益(%)	12.9	13.4	13.9	14.3

活動指標	第3期中期計画	第4期中期計画
新入院患者数(人)	○	○
平均在院日数(日)	○	○
DPC 期間Ⅱ内退院率(%)	○	○
DPC 機能評価係数	○	○
診療報酬査定減率(%)	○	○
後発医薬品の数量割合(%)	○	○

大項目	第5	その他業務運営に関する重要事項	中項目	1	市施策への協力及び地域社会への貢献
-----	----	-----------------	-----	---	-------------------

第4期中期目標	第4期中期計画(案)			
<p>地域住民の健康寿命の延伸につなげるため、本市が進める健康増進や予防医療にかかる施策に協力すること。</p>	<p>・地域住民の健康寿命の延伸につなげるため、加古川市とともに健康増進や予防医療にかかる施策に取り組む。</p> <p>・高度な検査機器を用いた人間ドックにより、疾病の早期発見・早期治療を実現する。</p> <p>・市民を対象とした各種健康講座の実施により、健康に対する市民意識の高揚を図る。</p>			
	目標指標	第3期中期計画	2024 年度実績	2025 年度実績見込
	人間ドック受診者数(人)	3,000	2,999	3,235
	特定保健指導者数(人)	-	-	-
	100			
活動指標		第3期中期計画	第4期中期計画	
市民健康講座・健康教室等開催数(回)		○	○	